

アルコール・薬物依存，ギャンブル依存，窃盗症等により刑事事件を反復してしまう人のケアサポート

# 触法依存症者ケアプログラム

このプログラムは、40年以上の依存症回復支援に実績を持つ当法人が、医療機関などとも連携しながら、何らかのアディクション(依存症)に起因して刑事事件に至ってしまった方々の依存症からの回復を支援して、事件とは無縁の生活の再建を手助けしようとするものです。

例えば、次のような方々は、一度、ご相談ください。秘密は守ります。

- ・アルコール依存とともに摂食障害があつて窃盗を反復してきた人
- ・アルコール依存症と思われる症状があつて無銭飲食を反復してきた人
- ・窃盗症が疑われ、万引きを反復してきた人
- ・ギャンブル依存があつて生活に窮し窃盗等の財産犯を反復してきた人

相談  
無料

利用される方は、当法人の事業所に通所していただき、または希望される方は当法人の宿泊施設で生活をしていただきながら、プログラムを受けます。依存症の状態により通所回数等の推奨の範囲は異なりますが、仕事や子育てをしながらプログラムを受けることも可能です。

支援は、基本的には、障害福祉サービスの枠組みを用いて行い(注1)、その場合のご本人負担は、無料かきわめて低額です。

支援を行うことになった方については、次のサービスの提供が可能です。

●マックプログラム(デイケア、障害福祉サービスの生活訓練)、●就労継続支援B型(就労機会の提供、職業訓練、依存症回復支援)等のサービス、●ピアサポートグループ(自助グループ)の紹介と定着支援のサービス、●医療、福祉、居所設定など、生活に必要な社会サービスの仲介、●法律家による無料法律相談 等

注1 同サービスを受給するための障害福祉サービス受給者証交付申請については、来所時にご説明します。

注2 デイケアは、AAの12ステッププログラムに基づく依存症からの回復支援が中心です。また、認知行動療法に基づく回復支援ツールを活用したプログラムも実施しています。

◎ご関心をお持ちの方は、下記にお電話ください。ご本人ばかりでなく、ご家族や、弁護士・福祉スタッフなど関係者の方もお気軽にお問い合わせください。

特定非営利活動法人 **ジャパンマック**

東京都北区滝野川 6 - 7 6 - 9 エスポワールオチアイ 1 階  
電話 0 3 - 3 9 1 6 - 7 8 7 8

## Q & A

### Q1 マックのプログラムでは、どうして依存から回復することができるのですか。

A1 85年に及んで実績のあるAAの「12ステップのプログラム」をベースとして、当事者同士が支え合い、孤立することなく依存の問題に取り組んでいることが、依存の対象から離れるために重要な役割を果たしていると考えられます。

大切なのは、やめることよりもやめ続けることです。マックのプログラムは、やめ続ける生き方に寄り添っていきます。

### Q2 ご本人は、依存症という病気だとは思っていないようなのですが。

A2 マックを利用する多くの方は、ご自身についてそう思っていました。ですから、ご本人にもこれまでを振り返ってもう一度お考えくださるようお話しください。やめると決意してもやめられなかったとか、そのことで事件に至るなど生活上の問題が生じているといった状態であれば、ほかの人の助言を聞いてみる価値があるのではないのでしょうか。勧められたことを続けるかどうかは、また後に考えることができます。

### Q3 期間の目安はどのくらいですか。

A3 障害福祉サービスの自立訓練（生活訓練）の期間としては、2年が目安です。

体験期間として1か月程度を設定しています。効果を実感していただくためには、少なくとも6か月程度の継続が必要であると考えています。

依存症から回復する生活を身につけるためには、十分な時間をとりプログラムに沿ってじっくりとご自身と向きあうことが大切であることをご理解ください。

### Q4 仕事や育児をしながらプログラムを受けることはできますか。

A4 依存症の深さは人によりさまざまです。すぐにも再発が心配される場合には、仕事をしないで日中及び夜間のプログラムを毎日受けることをお勧めしています。その後、1年以内に就労も開始し、徐々に就労の時間を長くしていきます。それでも育児があって毎日参加できない場合や、どうしても仕事を継続しなくてはならない場合は、計画相談を受ける中で、取組可能な参加の仕方を考えていくことになります。

### Q5 ご本人は、（飲酒などを）気をつけるけれども完全にやめようとは思っていないと言うのですが。

A5 想像してみてください。このまま（飲酒などを）続けていくとどうなるでしょうか。そしてそれをやめることができ場合、どうなるでしょうか。二つの生き方の違いを話し合ってみてください。（飲酒などを）やめ続ける生活をイメージすることができないかもしれません。それは心身も人間関係も、人間性さえも回復できる道につながっています。そのことについてのお話しもしますので、どうぞご相談ください。

### Q6 保釈中にマックのプログラムを受けたり、裁判で今後もプログラムを受けますと誓約したりすれば、裁判で刑が軽減されますか。

A6 それは私たちが保証するものではありませんし、当法人の支援プログラムの目的でもありません。裁判で考慮されるのは、ご自身が依存の問題に真剣に取り組む決意を持っているかということだと思います。プログラムを体験することで本当に依存から回復していくという決意と見通しをしっかりと持てるようになれば、それは周囲の人にも伝わると思います。

### Q7 ジャパンマックという団体は、公的な機関とのつながりがある社会の中で信頼されている団体なのですか。

A7 ジャパンマックの各事業所は、東京都などに届出を受理された障害者総合支援法に基づく指定事業所であり、医療機関、福祉機関、保護観察所などから利用者の紹介をいただいています。法人は、東京都が認可する特定非営利活動法人で、毎年、法令の定めに基づく監督を受けています。